

令和8年度 仙台育英学園高等学校ILC 通信教育実施計画

教科等	科目	必・選択	単位数	報告課題数	面接指導数	試験回数	
芸術	書道 I	必履修	2	6	8	2	
発行者番号	教科書番号	教科書名		副教材等			
2東書	書 I 701	書道 I		全国高等学校通信制教育研究会編「書道 I」			
学習目標							
<p>書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。</p> <p>(1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付ける。</p> <p>(2) 書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい捉えたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。</p>							
学習内容及び方法							
学習項目		報告課題		面接指導	メディア視聴		試験
		回	提出期限	面接指導実施日	減免回数	4	範囲・実施日
書道 I (a)	(1) 書写から書道へ ・書写で学んできたこと・用具・用材・姿勢・執筆法 書を書く時には、それぞれの用具・用材の特徴を理解し、目的に合ったものが大切であることを理解する。	1	【前期】 5月上旬 【後期】 10月中旬	【前期】 ◎S1・S3 【後期】 ◎S1・S3	【NHK高校講座】 ・書はアートだ! ・臨書に挑戦 【Lネットスクーリング】 ・書写から書道へ	【試験範囲】 「報告課題」 第1回～第3回の 内容を中心に出題 【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土) 【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)	
	(2) 漢字の書 I 楷書 ・楷書の特徴・「九成宮醜泉銘」・「孔子廟堂碑」・「雁塔聖教序」 ・「自書告身」・「牛薺造像記」 楷書は、漢字学習の最も基本となる書体である。楷書の基本点画の用筆に習熟する技能を身に付ける。	2	【前期】 6月上旬 【後期】 10月下旬	【前期】 ◎S5・S7 【後期】 ◎S5・S7	【NHK高校講座】 ・くらべて発見! 書の個性 ・石に刻まれた書 ・写経に挑戦 ・書聖・王羲之の世界 ・空海と日本の書の広がり 【Lネットスクーリング】 ・書体の変遷		
	2行書 ・行書の特徴・「蘭亭序」・「争坐位文稿」・「風信帖」3草書 高校の書道で学習する行書には、楷書に近いものから、草書に近いものまであるので、多様な表現を味わうことができるようにする。	3	【前期】 7月上旬 【後期】 11月下旬	【前期】◎S9 【後期】◎S9 【前期】◎S1 1 【後期】◎S1 1	【NHK高校講座】 ・学んだ古典を使ってみよう! ・パスポートの不思議なあの字は? ・波瀾の美 ・躍動する筆 ・書的美や風趣を味わおう		
書道 I (b)	3 隷書 ・隷書の特徴 隷書特有の波打つようなリズムをもった用筆と字形の特徴を理解する。 4 篆書 ・篆書の特徴 漢字の書体の中で最も古い書体である。篆書は、日常生活でも印鑑や看板に見られることがあることを理解する。	4	【前期】 5月上旬 【後期】 10月中旬	【前期】 ◎S2・S4 【後期】 ◎S2・S4	【NHK高校講座】 ・ひらがなの誕生 ・わかると楽しい美の秘訣 ・線と空間のハーモニー	【試験範囲】 「報告課題」 第1回～第3回の 内容を中心に出題 【前期テスト週間】 8月1日(土) ～ 8月8日(土) 【後期テスト週間】 1月16日(土) ～ 1月23日(土)	
	(3) 仮名の書 ・仮名の成立・平仮名の単体・変体仮名・連綿 仮名は、漢字の音をもとにして生まれた日本独自の文字で平安時代に完成し、定着した。典雅・優雅な仮名の表現を自分の目指す表現に生かす態度を養う。	5	【前期】 6月上旬 【後期】 10月下旬	【前期】 ◎S6・S8 【後期】 ◎S6・S8	【NHK高校講座】 ・線に無限の可能性 ・オリジナル印を作ってみよう ・手書きのぬくもり ・創作		
	(4) 漢字仮名交じりの書 ・漢字仮名交じりの書の変遷・表現を比べよう・創作・鑑賞 ① 生活に広げる 漢字や仮名が混じった日常的な標記を用い、詩歌や文章などを芸術的に表現したり、実用的表現を身につけたりして、書を現代の生活や社会に役立てる。	6	【前期】 7月上旬 【後期】 11月下旬	【前期】◎S1 0 【後期】◎S1 0 【前期】◎S1 2 【後期】◎S1 2	/		
評価及び単位の修得に当たっての基準							
<p>【評価】「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点について、それぞれ「A・B・C」の3段階で評価を行い、その組み合わせによって5段階評定を算出します。各科目の評価基準については、「単元シラバス」をご参照ください。</p> <p>【単位認定】単位の認定は、学期末(9月・3月)に行います。次の3つの条件をすべて満たした場合に、単位が認定されます。</p> <p>① 所定の報告課題を提出し、合格すること。② 所定の面接時数を充足すること。③ 学期末考査に合格すること。</p>							
備考欄							
<p>※「面接指導」の①～③は取り扱う学習内容を示しています。囲み数字が同じであれば、同じ学習内容ですので、囲み数字が重複しないように面接指導に出席しましょう。</p> <p>※ILC青森・ILC沖縄における面接指導の実施日等については、各ILCの年間行事計画および時間割をご参照ください。</p> <p>※多様なメディアを活用した学習による面接指導の減免を希望する場合は、事前に各教科担当へ相談し、視聴範囲等を確認してください。</p>							